

あだち 便利



住所：足立区足立 4-13-22 電話：03-3880-8155

絆のあんしん協力機関を紹介します

第1回



東陽信用株式会社(足立3-9-10)の齋藤様に話を伺いました！



代表取締役
齋藤 修一氏



外観

『東陽信用株式会社』は不動産の売買・賃貸・管理・清掃等を行っている会社です。代表取締役の齋藤様は25年この会社を経営されていて、地域の方の見守りと声かけを行っています。絆のあんしん協力機関には、昨年登録していただきました。

会社は常に人の出入りがあり、高齢者の方が散歩の休憩で立ち寄られたり、バスを待っている方や入居を支援した方が来店される等、地域の方の居場所になっています。

入居を支援した方は70～80代の单身の方も多く、足が弱り銀行に行くことが難しい方もいるため、齋藤様が直接ご自宅に訪問し家賃の集金をするに加え、電球や電池の取り換えをする等、細かな支援もを行っています。

齋藤様は、「今後も地域の皆さんに寄り添い、協力できる範囲で対応していきたい。心配な方がいたら包括に連絡し連携していきたい。」とお話いただきました。

絆のあんしん協力機関とは

絆のあんしん協力機関とは、町会や商店・郵便局・医療機関など区に登録いただいている団体のことで、地域の高齢者に気を配り、日常の業務や活動の中で相談を受けたり、見守りや声掛けなどを行っています。異変に気付いた時には地域包括支援センターと連携をとっています。

地域包括支援センターあだちの職員です。訪問の際には業務委託証明証を携帯しています。



センター長
西村美枝



岩田有佳乃
(主任介護
支援専門員)



蔦村恵理香
(主任介護
支援専門員)



桑原清美
(社会福祉士)



土屋七月
(看護師)



吉田国光
(社会福祉主事)



淡路美詩
(社会福祉士)

65歳以上の方へ戸別訪問をしています

地域包括支援センターでは、足立区の依頼により令和2年から65歳以上の方のご自宅に訪問し、困りごとがないか聞き取り調査をしています。

地域包括支援センターあだちは、足立1～4丁目・中央本町2丁目・梅田1丁目の方が対象です。支援が必要な方を発見することが主な目的です。

- ※訪問時、ご不在のご家庭には郵便ポストに包括のリーフレットや不在連絡票を投函することがあります。
- ※新型コロナウイルスの感染状況を見ながら感染対策をして訪問をしています。



熱中症と熱中症予防について

熱中症とは、室温や気温が高い中で体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくなり、体温上昇・めまい・体のだるさ、ひどい時にはけいれんや意識の消失などさまざまな障害をおこす症状のことを言います。

日差しが強い夏の野外だけでなく、体が暑さに慣れていない梅雨明けや高温多湿の室内でも発症します。新型コロナウイルス感染防止の3つの基本**①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い**を徹底しつつ、熱中症を予防していきましょう。

予防のポイント

- ① 暑さを避ける
 - ・涼しい服装にする
 - ・エアコンを利用する
 - ・木陰で休む
- ② こまめに水分補給
 - ・喉が渇く前に水分を補給する(1日あたり1.2ℓが目安)
 - ・大量に汗をかいたら塩分も補給する
- ③ 暑さに備えた体力づくり
 - ・無理のない範囲で、毎日30分程度の運動を心掛ける



屋外で人と十分な距離が確保できる場合には、適宜マスクを外しましょう。

もの忘れ相談 ☎お問い合わせ:地域包括支援センターあだち 03(3880)8155



もの忘れにお悩みの方、足立区医師会の「もの忘れ相談医」が年4回ご本人・ご家族の相談に応じます。(1人30分/無料)お気軽にお問い合わせください。

※令和3年度、日時が決定次第また随時掲示させていただきます。